

カプセルホテル / スリープテック「ナインアワーズ」

「宿泊再生事業」の第6・7号案件についてのご案内

2023年5月15日(月)に「ホテル+ホステル札幌」を、2023年6月12日(月)に「ホテル+ホステル東京秋葉原」をリブランドオープン

HOTEL + HOSTEL SAPPORO

HOTEL + HOSTEL TOKYO AKIHABARA

カプセルホテル「ナインアワーズ」を全国13店舗、その他ホテル6店舗を運営する株式会社ナインアワーズ(本社:東京都千代田区、代表取締役CEO:松井 隆浩)は、「ホテル+ホステル札幌」(北海道札幌市)と「ホテル+ホステル東京秋葉原」(東京都台東区)を宿泊再生事業(※)の第6・7号案件として、リブランドオープンします。

新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの宿泊施設が休業や撤退、倒産に追い込まれました。そのような中、ナインアワーズは宿泊再生事業に注力し、採算に苦しむホテルの運営を引き継ぎ、自社ブランドの運営で培ったノウハウを活用し、収益性のある施設に再生してきました。

「ホテル+ホステル札幌」および「ホテル+ホステル東京秋葉原」は、優れた立地条件に加え、ホテルとホステルの両方の機能を兼ね備えており、旧ブランドで主にインバウンド観光客の需要に応じてきました。この度、両物件の新たな所有者となった株式会社日本エスコから、宿泊再生事業の実績のある当社が運営者として指名された形です。

当社は、現在の設備を最大限に活用しつつ、ひとりでもグループでも利用しやすい施設に部分的なリフォームを施し、増加するインバウンド需要に応えるとともに、国内宿泊者のリピーター獲得を目指します。また、自社開発のホテルシステムやマーケティングノウハウ、ミニマルなオペレーションを駆使して、両物件の収益最大化を目指します。

今後もナインアワーズは、宿泊再生事業を通じてホテル資産に活力を与え、社会の機能として再生させることを目指します。

(※) ナインアワーズ宿泊再生事業:

既存運営会社の事業継続が困難な施設などを対象に、ナインアワーズが事業開発で培ったノウハウを用いて運営に介入、事業再生を請け負う。

[再生案件事例] 2019年以前: 心斎橋(140室)、神田(100室)、千葉中央(144室)、大宮(36室)、蒲田(284室)、川崎(194室)

2020年以降: 新宿(1号案件436室)、横浜(2号案件169室)、金沢(3号案件120室)、神戸(4号案件127室)、博多(5号案件116室)

6号案件：ホテル＋ホステル札幌 概要

保有者 株式会社日本エスコン
所在地 北海道札幌市中央区南3条西5-32
最寄駅 すすきの駅 徒歩 5 分
大通駅 徒歩 5 分
運営開始日 2023年5月15日(月)
部屋数 ドミトリー 60 区画、ホテル 20 室
URL hotel-plus-hostel.jp/sapporo/

7号案件：ホテル＋ホステル東京秋葉原 概要

保有者 株式会社日本エスコン
所在地 東京都台東区浅草橋4-11-6
最寄駅 浅草橋駅 徒歩 3 分
秋葉原駅 徒歩 9 分
運営開始日 2023年6月12日(月)
部屋数 ドミトリー 96 区画、ホテル 23 室
URL hotel-plus-hostel.jp/tokyoakihabara

日本エスコン 会社概要

会社名 株式会社日本エスコン
代表者 代表取締役社長 伊藤 貴俊
本社所在地 東京都港区虎ノ門2-10-4
オークラプレステージタワー20F
設立 1995年4月
資本金 165億19百万円
事業内容 不動産販売事業、不動産賃貸事業、
不動産企画仲介コンサル事業
URL es-conjapan.co.jp

ナインアワーズ 会社概要

会社名 株式会社ナインアワーズ
代表者 代表取締役CEO 松井 隆浩
本社所在地 東京都千代田区神田錦町3-19-1
不二ラテックスビル7F
設立 2013年8月
資本金 45百万円 [資本準備金含]
事業内容 カプセルホテル企画・開発・運営、
コンサルティング、睡眠事業
URL ninehours.co.jp

本件に関するお問い合わせ先

ナインアワーズ ホテル運営部
Email: info@ninehours.co.jp